NO. 5

料金後納

ゆうメール

育脳寺子屋通信

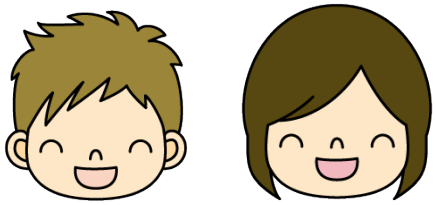
〒６１６－８１５６　京都市右京区太秦西野町２０　育脳寺子屋ＭＡＣ
ＴＥＬ　０７５－８７１－０３７４　ＦＡＸ　０７５－８８２－３７７７
ＵＲＬ　http://www.mac-terakoya.com　e-mail　4411@mtf.biglobe.ne.jp

teaching ⟶ learning　これからは「学び」の教育

新学期に先立ち、下記のようなアンケートを保護者にお願いしました。

※　なぜＭＡＣを選ばれたのですか？（通塾している小学生の保護者にアンケート）

（　）内は人数を表示しています。



ベスト3　は

1. （14）　知り合いや近所の人から良いと聞いて

2. （8）　詰め込み学習でなく、自立･自律学習が身につくので

3. （7）　兄や姉の楽しそうな姿を見て

以下

４．（６）ソロバンだけでなく、幅広く学ぶことが出来、考える力もつくから

５．（５）・自分(親)自身が通っていたから（ＭＡＣのＯＢの生徒さんは約３割在籍）
・体験学習で、お子さんが**「楽しかった！」**と言ったことと、いろんなことが学べるから

６．（４）・折り込みチラシとインターネット
・育脳トライアルを初め、**子供たちの好奇心を自然に引き出す『育脳教育』**　と、「やらされている授業」ではないから

７．（２）・知識だけでなく、**社会に出て役立つ「力」を身に付けることが出来る**から
（きっちり躾をしているから）
・「右脳教育」だから
・友達が通っていたから
・寺子屋（読み・書き・ソロバン）という看板を見て

８．（　１）・次々と宿題が出され、よく理解出来ていないのに、先に進むシステムのＫ算数教室より、のびのびと個人を見てくれるＭＡＣに魅力を感じたから

・料金の高い進学を謳う塾より、ＭＡＣは**楽しく学べる塾**だから
・町内の回覧板を見て
・勉強だけでなく、自分で考えて取り組む子になってほしいから
・子供が勉強に対して興味をなくしかけていたから
・**学習習慣が身に付けられる**から
・ＭＡＣが近かったから・・・でも、「今、３人の子供がお世話になっていますが、どの子も皆塾が大好きです。塾なのに？と、親は思うのですが楽しそうに毎回塾から帰ると、何かしらＭＡＣネタを話してくれます」と書いて下さいました。

アンケートには、近隣他塾と比較してのＭＡＣの違いを書かれたものも多数ありました。

その違いとは？

・低学年から高学年まで一緒に協力し合いながら学習するスタイルが魅力的！

・詰め込み学習の塾の暗記や流れ作業のような取り組みでなくて、一人ひとりに対応しているところが良い

・一斉授業でも個別（１×１、１×２）授業でもなく、自分で考え進めていく授業がよい（分からない時は調べる、先生に聞く）

・家では教えられないこと、続かないことも、みんなと一緒、自分のペースで出来るのがとても良い

・挨拶、礼儀に厳しく、人として大人になっても困らないようにと子供のことを考えていることに感謝
・・・厳しいからと怖がってやめた子(親)もいましたが(>_<)　でも、悪いことは悪いと叱ってやらないと、大人になったとき本当に困りますからね

成果は

・子供がＭＡＣに通うようになってから、勉強を楽しむようになった

・高学年になった今、算数、国語もスラスラ問題が解ける

・ＭＡＣの宿題をやっているとき、親の私の小学生時代と比べても自主的に行なっている

・学校の授業についていけるようになった

・自分で、今日はこのページまでＭＡＣの宿題をがんばるなど目標を立てて勉強していることと、読書が好きになった（ビックリ！）

・ＭＡＣから帰ると、「宿題をしなければ」とすぐに取り組んでいる。親に「しなさい」と言われる前に、自分から「やること」を見つけて少しずつですがやれるようになってきた

以下「この先10年、ビジネスはこうなる」より、

ある調査によると、授業で得た内容を覚えているかを半年後に調べたところ、
定着率の高い学習方法は順に

1. **他の人に教える（90％）**
2. **自ら体験する　（75％）**

３．　グループ討議　　（５０％）

最も定着率が低かったのは、ただ黙って講義を聴く（５％）
だった、という結果が出たそうです。

また別の調査では、大学生を対象に科学の問題解決シミュレーションを分析したところ、ペアを組ませた被験者の方が、一人で取り組ませた被験者より成績が良く、ペアの方が生産的な仮説を作り出す頻度が高くなることが分かったそうです。

ようするに、能動的に参加すること、人と関わりながら学ぶことが、学習の定着や発想力・想像力の発揮につながると言うことですね。

最近の教育界では、「アクティブラーニング」という言葉で、教える側が一方的に知識の伝達を行うというスタイルではなく、学ぶ側が自ら参加し、体験し、仲間と一緒に課題に取り組んでいくスタイルが、大学教育を中心に提唱され、盛んになっています。

以上

ご存知のように、ＭＡＣでは、小学部では高学年の子が低学年の子を教えることも多々あるのですが、中学部においても、先行して学習した生徒が、後から来る生徒を教えたり、中３生が中１生や中２生を指導したりすることもあります。

このデーターを見ますと、基本は自立・自律学習なのですが、更に生徒が生徒を教える機会を増やすことが必要かと考えています。
したがって、ブースで区切る個別学習は、定着率を考えますとブースは・・・・・

発達障害は治る？

小中学生の６．５％が。４０人学級で２～３人が発達障害と言われています。

ＭＡＣに小１で入塾し、現在小２の３人。今では全く手が掛らなくなりましたが、入塾当初、何をさせても？？？　明らかに軽度の発達障害、焦らずにゆっくり取り組むことが肝要なのですが、問題は保護者でした。　一人の保護者は直ぐに学校の授業での成果を期待、全く自分の子供の状態が分かっていませんでした。でも、小２になったころから、次第にその成果が感じられたとのことで、現在も通塾中。

発達障害は、医学的には対処の方法がないそうですが、「子供の脳にいいこと」という本には、「エジソン・アインシュタインメソッド」により発達障害を治したという実例が列挙されていました。

その方法とは、右脳を刺激する高速学習で、絵カードをフラッシュするそうです。
（カードをフラッシュする方法は、障害児教育で有名なドーマン博士が開発）

そのフラッシュカードの内容を見てビックリ！
基本概念として
① 色 ② 図形 ③ 大小 ④ 数と数字 ⑤ 量 ⑥ 空間認識 ⑦ 比較 ⑧ 順序
⑨ 時間 ⑩ お金 ⑪ ひらがな ⑫ カタカナ ⑬ アルファベット ⑭ 音
⑮ 足し算九九 ⑯ 掛け算九九

何と、育脳寺子屋の授業内容とほとんど同じ、違いは、フラッシュカードを使っての指導である点と内容、それにソロバン、論語、昔話など。

軽度の発達障害であれば、ＭＡＣの体験からも、育脳寺子屋のカリキュラムで充分対処、改善できると考えてよいのではないでしょうか？　勿論、普通児の場合はもっと効果が出るのは言うまでもありませんが・・・

現在の高校1年生にMACでの指導の成果を聞きました

高校に行って、ＭＡＣで学んでいて良かったことを下記に記入し提出してくださるようにお願いします。

遅くなってすみません。
僕がMACのおかげだと思うことは、いろいろありますが一番思うことは、分からないときに自分で考える力がついたことです。上に書いてあるように、分からないと言っている人や、すぐに答えを聞く人がいます。僕も分からないと思う時はありますがよく考えたら分かる時だってあります。そうやって難しい問題を解くと、自分の自信にもなります。
僕だって昔はしょっちゅう分からんとか言ってたけど、MACで学んで良かったと思います。
他にも予習が大事だとMACで学びました。
MACではどんどん先の事をやっていたけど、予習ができているとその内容の授業が楽しかった。今は、教科書を読むことぐらいしかできないけど、ちょっとでも先にやっておくと授業を理解できます。授業で理解できると、次の授業やテストにつなげることができるので予習は大事だとつくづく感じます。
高校生になって、中学生の時より日々の積み重ねが大事だと思うようになりました。
ここでもMACで良かったと思います。家に帰ったらその日の復習をし、次の内容を予習する。これはMACじゃなかったら、今できてないと思います。
MACで良かったってよく思います。
勉強だけでなく、大事なことなどいろいろ教えて下さってありがとうございました。
弟も宜しくお願いします。